

[日時]2023/1/18

[場所]3A403 Microsoft Teams

[出欠]出席 40 早退 0 遅刻 1

[議題]

情報処理推進特別委員会の設置について <担当：総務委員会(情報部門)>

[資料]

- ・ 22026\_第七回本会議議事録
- ・ 22027\_情報処理推進特別委員会の設置について

[会議の流れ]開会→資料確認→出欠確認→議題→質疑応答→採決→委員会報告→その他諸連絡→散会

-----

## 開会

## 資料確認

## 出欠確認

## 議題

### ◆菊田（総務委員会情報部門長）

現在、情報部門の仕事が総務委員会との仕事内容とかけ離れている。全代会内部ならば総務の仕事だが、全代会 web ページの運営や web ページ学生委員会の委員選出及び業務など全代会外での仕事をする特別委員会を作りたい。

また、情報処理推進特別委員会は本学の学生による情報処理に関する活動の推進も行っていく予定である。

## 質疑応答

### ◆菅原（知識情報・図書館学類）

なぜ任期が二年と短いのか。

◆菊田（情報部門長）

今回の情報処理推進特別委員会設立は試行であるため、期間は短めにとってある。活動が安定し、本当に必要であると分かったら常任委員会とする方針である。一年だけでは短いと判断したため、期間は二年となっている。

◆山口（応用理工学類）

なぜ英語名に temporary がついていないのか。

（注：情報処理推進特別委員会の英語名は Information-technology Promotion Committee である）

◆菊田（情報部門長）

特別委員会の直訳は temporary committee であるが、このような直訳にする必要がないと思ったためである。

（注：全大会の特別委員会は常任委員会とは異なり慣習的に任期が付いているので、英訳すると temporary「臨時の」が付く）

◆山口（応理）

なぜ直訳にしないのか。

◆菊田（情報部門長）

IPC（Information-technology Promotion Committee の略語）の語感が良好なため。また特別委員会から常任委員会になる可能性も踏まえて、temporary をつける必要はないと考える。

## 採決

◇河野（議長）

承認 40 保留 1 否認 0

構成員の過半数の承認が得られたため、議題を承認されたものとみなす。

## 委員会報告

第七回本会議後に開催された第三回意見聴取会が長引いてしまったため、報告は特別連絡のある委員会のみが行った。

◆山口（国際特別委員会）

マレーシア研修の参加者 20 人が決定した。後に teams のチャンネルで連絡するので確認してほしい。

◇河野（議長）

次回の第八回本会議は大学院入試により教室が確保できなかったため、オンラインでの開催となる。また、第八回本会議は学実委と全代会との資料のやり取りの関係で、資料が teams にあがるのが遅くなることが懸念される。以上の把握をお願いする。

以上 総務委員会 川島淳一郎 作成